

高校生の“未来のキャリア”と “今の進路選択”をつなぎます

『キャリアガイダンス』誌は、高校の進路指導ご担当の先生方対象に1969年『就職指導』として創刊いたしました。その後高校生の進学率の上昇や若者の失業問題から発生したアメリカでの「キャリアエデュケーション」の改革動向を受け、1974年『キャリアガイダンス』に誌名変更。

以来、「キャリア教育」の概念が広く知られていないころから、就職・進学という進路先決定のみを目指す出口指導や、指導側主体の就職あっせん、受験指導や偏差値による輪切り指導とは異なる方向を追究。高校生自身がその先の人生の生き方・働き方を考えながら、主体的に進路選択していくためのサポートが本来的な進路指導と信じ、その考え方や方法を提唱・提案してまいりました。

2003年には管理職の先生方も読者対象に拡大して現在のかたちリニューアルしております。おかげさまで今年度は創刊45年目となり、12月発行号で通算400号を迎えることになります。ご愛顧を心より感謝申し上げます。

今年度より小誌はリクルートの進学情報サービスのブランド「リクナビ進学」シリーズとして装いもあらたにいたします。「リクナビ進学」は、高校生の進路選択を未来のキャリアへ接続するための小社の進学情報サービスです。高校生たちの毎日と未来がつながり前に進んで行けるよう、キャリアガイダンスシリーズは今後もそのサポートにあたる高校の先生方に伴走してまいります。

2013年 5月 『リクナビ進学 キャリアガイダンス』

編集長 角田浩子